

## 第11講 非文字テキスト（美術考古資料）

事前レポート課題：非文字テキストにはどのようなものがあるのか、列挙せよ。

### 美術考古資料

美術考古学からの脱却

ヴィンケルマンの影響：理想的な美の完成

歴史的な文脈・空間的な文脈から切り離された遺物は美学的価値以外の意味を失っている

非美学的解釈の必要性

美術的価値の高い遺物のみを研究の対象とはしない

土器：精製土器と粗製土器

出土品の95%以上が粗製土器

精製土器は5%未満

95%以上を占める粗製土器は研究の対象外とされる

5%未満の精巧な絵や模様が入っている土器のみが対象とされてきた

理由：美術的価値の高さ

様式論での議論が可能

コリント式土器・黒絵式土器・赤絵式土器に関心が集中

プロト・ジオメトリックやジオメトリック式土器への研究者の関心は薄い

ましておや青銅器時代や新石器時代への関心はもっと薄い

生活雑器の分析の必要性

彫像：美術館での観賞

歴史的な文脈・空間的な文脈を欠く

フェイディアスやプラクシテレスの彫像のみを対象としない

その美学的解釈（審美的分析・様式論）ではなくて、社会的・政治的・文化的解釈の必要性